



加茂幼稚園食育交流学習



令和元年6月26日(水)取材

概要・目的

- 食農科学科第2・3学年果樹専攻班(男子4名、女子2名)が、幼稚園児(27名)にプランターを利用したサニーレタスの栽培指導や、食育に関する紙芝居を行う。
- 日頃の学習成果を地域で活用することにより、生徒自身の自尊感情、自己肯定感を高めるとともに学習意欲の向上につなげる。
- キャリア教育としての勤労観・職業観を養い、自らの進路を考えていく機会とする。
- 幼稚園児と接することで、「思いやりの心」、「優しさ」等を育み、人権教育・人間形成の場として広く活用する。

園児と対面・あいさつ



● 食育交流学習は、長年実施されていて、今年で10年目を迎えます。



食育

宮成先生(加茂幼稚園)自分たちで育てた野菜は、たくさん食べるし、野菜が苦手な子供もがんばって食べます。サニーレタスは、2週間ぐらいで食べられるので、サラダを作って給食の時間にみんなで食べます。

サニーレタスの苗の植え付け



※先生の指導のもと土づくりをします。



集合して先生のお話を聞きます。



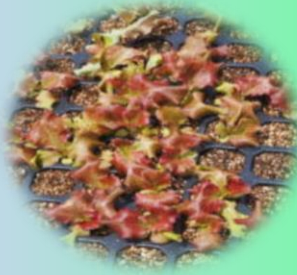
グループごとにプランターを運びます。

プランターへの苗の植え付け手順

- ① グループのプランターに土入れ
- ② プランターを作業位置へ
- ③ 苗を植えるための穴をあける
- ④ 苗を受け取り植える
- ⑤ 苗への土寄せを行う
- ⑥ 水やりを行う(ベランダ移動後)



プランターに土を入れてもらいます。



● 苗は、この日のために生徒が種から育てたもので、全部で96株用意しました。



自分たちが育てた苗を運ぶ生徒たち



人差し指の第二関節まで土に差し込んで、苗を入れる穴をあけよう。



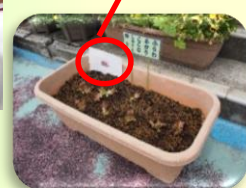
苗を植えます。



プランターをベランダに運びます。



水やりをします。



園児がサニーレタスの種を見られるように表示

給食



給食の準備



配膳



食前の挨拶



園児との食事

●生徒は、給食の準備や後片付け、食事等をとおして、児童とのコミュニケーションを深めました。

食育紙芝居

●紙芝居は、園児に分かりやすい食育につながる題材のを選び、生徒が図書館などから借りてきます。今回上演された紙芝居は、
◆「なぞなぞめめ」
◆「ちちマン」
でした。



血のヒーロー「ちちマン」ってすごい力をもっているんだな！



食育
園児は、紙芝居から血の働きを知ることで、その大事さが分かりました。その大事な血を増やすためには、バランスのとれた食事が必要だということを知ることができました。

お別れのあいさつ

麻木先生より(三好校)

園児と関わることは、生徒の自尊感情や自己肯定感を育み、人として成長するよい機会となっています。園児に教えるために、準備や片付けを行う経験も、進路につながります。



【園児の感想】
・お兄さんやお姉さんと苗を植えられてよかった。
・紙芝居がおもしろかった。
・給食の時間が楽しかった。

●園児は、10月の遠足で三好校果樹園を訪れ、生徒と一緒に栗拾いをします。さらに生徒と園児とのコミュニケーションが深まることが期待されます。

